

(78年前には一宮市も爆撃を受けた ①)

この図書館には「一宮空襲の体験」ビデオ(DVD)があります

2023/8/1



写真でたどる一宮大空襲
2021(令和3)年7月制作

大空襲
1945(昭和20)年
7月28日夜
B29 約260機 襲来
3日3晩 燃え続けた

7/12の空襲と合わせ
一宮市の8割消失
死者727名
り災者41,027名(7割)

講師
森 靖雄(86才)

小学4年生(10才)の時
空襲に遭う

PC用関連資料収録

企画: 大志連区地域づくり協議会
大志連区歴史と文化を知る会
木村、平光、石原
制作: 加藤、服部(東和システム)
協力: 一宮市博物館、図書館
※一宮市100周年記念事業

DVD

現在の「本町4丁目」で
アメリカ軍の「空襲(爆撃)」
を受けた家族が爆撃を
逃れた時の体験談です。
森 靖雄
(当時大志小学校4年生、現88才)
(所要時間:約15分)

このDVD「写真でたどる一宮大空襲」は一宮市制100周年
記念事業で作成した「動画:写真でたどる一宮大空襲」と
「中野一宮市長への報告」をまとめたものです。

「動画:写真でたどる一宮大空襲」はYouTubeにも
公開されています。

<https://youtu.be/3ZxFeNh8YRg>

大志連区地域づくり協議会ホームページの下記には
このDVDと同内容が収録されています。

[動画\(ビデオ\)「写真でたどる一宮大空襲」
YouTubeにて公開中 | 大志連区地域
づくり協議会 \(138daishi.org\)](#)



作成・提供: 一宮市大志連区地域づくり協議会 (会長: 木村富雄)

HP: <https://138daishi.org/>

(78年前には一宮市も爆撃を受けた ②)

「一宮空襲」の概要

一宮市は、1945年7月に12日夜と28日夜の2回空襲を受けました。2回の空襲は、日本の中小都市では珍しいケースですが、特に2回目(7月28-29日)の空襲で当時の市街地の大半が消失しました。

真清田神社の焼け跡(DVDより)



真清田神社前の闇市(やみいち)

常念寺の焼け跡(DVDより)



常念寺境内

一宮商業学校(現 南部中学校)の焼け跡(DVDより)



一宮商業学校(今の南部中学校)

空襲以来78年間、「繊維の街」として日本経済を先導した時期を経て、住宅都市へと役割を変えながら38万都市へと発展してきました(2023年)。

「一宮空襲」については、図書館にも下記の書籍が収蔵されています。興味のある方はご覧ください。(筆者森靖雄は、大志小学校・南部中学校・一宮高校の卒業生です)



サイズ 46判/ページ数 296p

作成・提供：

一宮市大志連区地域づくり協議会
(会長：木村富雄)

HP：<https://138daishi.org/>

DVD「写真でたどる一宮大空襲」PR 展示 @一宮中央図書館 6F 展示コーナーにて

中央図書館に寄贈した(*1)DVD「写真でたどる一宮大空襲」(*2)の紹介パネル展示を8/4~8/15 行う事になりました。

*1: 2021/11/25 中野市長訪問で DVD 贈呈

→ 一宮市の4 図書館に計5本のDVD 寄贈 →2022/6/28 令状日付

*2: 2021/8/25 完成と同時に Youtube にUP

<https://youtu.be/3ZxFeNh8YRg>

A2 版の説明ポスターに DVD の現物と元となった森さんの著書「戦時下の一宮 くらしと空襲」が展示してありました。

参考にポスターのコピーと「一宮空襲を語る会」開催お知らせの短冊をその前に置いておきました。

